

( 令和4 ) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 ( 新 林 ) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										合計	内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア							
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
子 ど も 育 成 機 能	(2) 遊びの教室活動																
	きりえ入門	1		3	10	2								15	きりえクラブに入会する前に一度体験する。	月に2年生の希望者対象で行い、クラブの勧誘に繋がった。参加者増加の場合安全面への配慮が必要。	
	工作デー	57	2	6	142	1	18							172	2か月に1回内容を変え、身近にある物を使い工作する。	一般参加が少ないのが課題となっている。	
	(3) 行事活動																
	だがしやさん	1												0	買い物を経験する場として、だがしやさんを展開する。店番は主任児童委員さんや高学年スタッフが行う。	今年度は学童クラブ事業として行う。	
	ギネスの日	12			119	25	100		41		2			287	ブロックギネス大会に基づき、大会に向けて記録を測り、館内に記録を掲示。認定証を発行。	1年生が興味を持ち参加でき記録も出せた。課題はメンバーが固定されている。	
	エコの日	6			235		47					0		282	2か月に1回、エコにちなんだ内容を工作、紙芝居、クイズなどを用いて楽しく学ぶ。エコまちステーションさんに年1回来ていただく。	エコについて知る場となった。景品などゲーム性のある取り組みを楽しんでいた。参加意欲が低いので対応を考えたい。	
	交通安全教室	1			13		2					4		19	子どもたちへ向けて、交通安全に関する話をしていた。	職員以外の大人が話をすることで、集中していた。	
	オセロ週間	5		1	41		9							51	館内大会に向け、対戦しながらルールの確認。オセロの楽しさを知ることが目的に行う。	ルール確認のため、個別対応できる人数が望ましい。	
	館内オセロ大会	0												0	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	ブロック大会中止のため中止。	
	オセロ強化週間	0												0	ブロック大会出場者対象に行う。	ブロック大会中止のため中止。	
	夏の遠足	0												0	学童クラブ児童も含め、申込をした児童で遠足へ行く。	今年度は中止。	
	おばけやしき	1	1	17	9	22	3							53	高学年がスタッフとなり実施。ホールをおばけやしきに設営する。近隣の保育園や小学校の先生を招待する。	おばけやしきは今年度中止のため、代わりに高学年クラブ企画を実施した。企画から参加できる行事は残したい。	
	マンカラであそぼう	1			14									14	館内大会に向け、対戦しながらルールの確認。マンカラの楽しさを知ることが目的に行う。	1年生にとっては新しい遊びなので、ルールを伝えることで手持無沙汰な子が減った。	
	館内マンカラ大会	0												0	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	ブロック大会中止のため中止。	
	館内卓球大会	2		8	0	4								12	卓球クラブ員のみでトーナメントを行う。	交流やブロック大会がなくなっていったので、日々のモチベーション作りとして館内大会を行うことは良かったと思う。	
	卓球強化週間	3				6	7							0	ブロック大会出場者対象に行う。	高学年対象で平日の夕方に行う。	
	クリスマス会	1		11	34	14	8	2	1					66	ゲストに地域の方をお呼びし、読み聞かせをして頂く。高学年・学童の出し物・ビンゴゲームに加え、学生のお出し物・職員のお出し物も行う。	完全申込制で新林会館を借用して行った。今年度、唯一実施した大きなイベントだったため、盛りだくさんの内容で良い交流の場となった。会場がわからない子も多かったので、ハブニングにも対応できるように、余裕のある時間配分を考えたい。	
	新年おたのしみ会	1		16	13	20	3							52	高学年クラブの進行でお正月あそびを楽しむ。	感染対策のため、みんなあそびや手作りお雑煮は中止し、スタンブラリー形式で行う。密を避けるため、スタッフの交流はできなかった。	
	ドッジボール交流試合	2			41	23	14							78	境谷児童館と交流する。	日々のクラブのモチベーションとなった。	
ドッジボール強化週間	0												0	ブロック大会に向け、小学校のグラウンドを借用し練習を行う。	ブロック大会中止のため中止。		
将棋であそぼう	3			43		6							49	対戦しながらルールを確認。将棋の楽しさを知ることが目的に行う。	1年生にはハードルが高いのか、遊び込む子はあまりいなかった。高学年は本将棋を好んだが、低学年へルールなど指導することは厳しい。		
館内将棋大会	0												0	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	ブロック大会中止のため中止。		

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計	
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
子 ど も 育 成 機 能	将棋強化週間	0											0	ブロック大会出場者対象に行う。	ブロック大会中止のため中止。	
	館内ギネス大会	1		1	9	3							13	ブロック大会への出場をかけ、ブロック大会と同じ方法で行う。	ブロック大会として上位の記録を報告するため館内大会を行う。普段のギネスの日よりモチベーション高く頑張っていた。	
	避難訓練	12	7	5	201	3	66		37				2	月1回様々な想定で話や訓練を行う。消防署の方や警察の方に来て頂いた回もあった。	毎月実施することで避難に対する意識が高まった。乳幼児親子や分室使用児童などを対象に初めて実施	
	大掃除	1			21		4							25	年末に児童館を掃除する	今年度は学童事業としての定期的な掃除ができなかったが、年末に少人数で拭き掃除等行った。
	(4) クラブ活動															
	卓球クラブ	17		86		73	0						9	毎月第1・3土曜日に2～6年生を対象に行う。地域の方にコーチとして指導に来て頂く。	感染予防として少人数にグループ分けをしたことで、練習回数が減ってしまった。土曜日は常に卓球台を出し練習できる環境にしてあげたい。	
	ドッジボールクラブ	13			158	16	31							205	毎月第1・2・3水曜日に2～6年生を対象に小学校のグラウンドを借用して行う。	緊急事態宣言中は館庭で実施する。他館との交流は出来なかったが、3年生を日替わりのリーダーとすることでモチベーション高く行えた。
	きりえクラブ	32		4	295	49	68							416	毎週月曜日2～6年生を対象に講師の先生をお招きし行う。	2年生以上に対象を変更し、分室で実施したことで集中して取り組んでいた。講師の先生不在や担当職員の交代などがあったため、運営方法の共有が課題となっている。
	高学年クラブ	16				236								236	月1回のペースでイベントスタッフの企画・運営を中心に、やりたい取り組みを話し合い、実現させる。	新メンバーも多くクラブ員の人数が増えたことで、学年ごとの溝ができてしまうのが課題となっている。縦割りグループでの活動や交流も取り入れた。
	ダンスサークル	23	10	248	21	53								332	ダンスがしたい子・得意な子が主となり、ダンスの練習をする。	今年度から立ち上げた取り組みだが、高学年のやる気次第で活動の濃さが変わる。職員は出すぎず引きすぎずで見守ることが必要。
	中高生クラブ	5					21	0						21	1～2か月に1回のペースでイベントのスタッフ、企画・運営を中心にやりたい取り組みを話し合い、実現させる。	感染予防の観点からメンバーの希望を叶えられなかった企画もあったが、じどうかんまつりweekのスタッフなどしてもらえた。数年固定メンバーだったが卒業もあり、新メンバー勧誘を行っていききたい。
	(5) 地域間交流促進活動															
	ブロック交流オセロ大会	0												0		今年度は中止。
	ブロック交流マンカラ大会	0												0	他館の児童と対戦し、日々の取組の成果を発揮する	今年度は中止。
	ブロック交流将棋大会	0												0	とともに交流を図る。	今年度は中止。
	ブロックドッジボール大会	0												0		今年度は中止。
	ブロック交流ギネス大会	0												0		今年度は中止。
	ブロック卓球大会	1	2		1									3		
	新林じどうかんまつりweek	6	60					10	57					127	乳幼児親子むけの取組を午前中に行う。きりえの作品掲示も行う。	乳幼児親子は集まって下さり良かったが、小学校借用許可が降りず、小学生以上向けにはできなかった
	プチ＊プレイパーク	1	20						20				2	42	つどいの広場「ま～ぶりんぐ」と境谷児童館、小規模保育事業「木の実保育園」、新林保育園との合同で、外で自由に遊ぶことを目的に近隣の公園で実施。	
	おもちゃ病院で治してもらおう	0												0		
	(7) 思春期児童への活動支援															
	だがしやさんスタッフ	0												0	高学年クラブを中心にだがしやさんの準備から店番、片付けまでを担当。	今年度は中止。
おばけやしき実行委員会	0												0	高学年クラブを中心に、おばけやしきの企画、準備、当日スタッフを担当。	今年度は高学年クラブの活動の1つとしておこなった。	
新林じどうかんまつりスタッフ	2						10						10	あそびのコーナー（乳幼児親子向け）の企画、準備、運営を担当。	中高生クラブから募った。	
合 計	227	102	406	1420	547	389	43	156	2	0	17	3060				

	活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
子ども育成機能	推 進 活 動															
	合 計															
	子ども育成機能 合 計	227	102	406	1420	547	389	43	156	2	0	17	3060			

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

( 令和4 ) 年度 児童館事業年間活動報告書 ( 新林 ) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数								合計	内 容	成 果 と 課 題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア							
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生				大学生	大人		
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	※ (1) 乳幼児とその保護者を 対象とする活動 ①幼児クラブ りんりんクラブ	27	157										314	毎月第3以外の木曜日に実施。概ね1歳半～の親子対象。 季節、月齢にあった取り組みを行う。	年会費を下げたがクラブ特有の取組は続けられたは良かった。感染予防の観点からクラブ後のランチやフリータイムの交流ができず、利用者からも残念という声が多かった。		
	②乳幼児の広場 ピヨピヨ	22	106										212	毎週火曜日に実施。1歳～の親子対象。親子で楽しめる内容で企画。	基本的には固定メンバーが多く毎回賑わっていた。新規の方が来られた際には特に気にかけるようにしたい。		
	ハイハイ	21	98											192	毎週金曜日に実施。0歳～の親子対象。親がほっこりできる内容で企画。	年度初めは利用が少なかったが、メンバーが安定してくるとお母さん同士の交流が深まった。開始時間を遅らせて実施したが、次年度は他の取組に合わせて元に戻す。	
	ほのぼのデー	41	50											80	毎週月曜日、水曜日に実施。自由に過せる日。	利用のむらはあるが、少人数でゆったりできる場として残していきたい。	
	ほのぼのスペシャルデー	11	81											162	月に1回、ほのぼのデーを広める目的で目玉企画を実施。	普段のほのぼのデーにはあまり繋がっていないが、目玉企画を楽しみに参加して下さっていた。	
	うきうきデー	3	47									2		89	年3回縦割りの交流を目的に実施。季節を意識した内容を企画。	新規親子に館に足を運んでもらうきっかけになった。また、年度末のうきうきデーはママサークルとの初コラボもでき、お母さん同士を繋げる場にもなった。	
	らんらん♪絵本	10	27											54	月に1回、地域在住の方を講師に招き、読み聞かせやふれあい遊びを行ってもらう。	終了後に子育て相談をする姿もあり、地域の方とのつながりとしても良い。	
	リトミック	5	33											62	2か月に1回、講師の方をお招きし、音楽に合わせて身体を動かして楽しむ。ハイハイの子・歩ける子でクラスを分けてそれぞれ実施する。	気軽に本格的な音楽に触れられるので好評である。今年度は定員を減らして実施した。	
	ママサークル	11	2											29	月に1回のお母さん達の集いの場。3月にはうきうきデーとのコラボ企画も行った。	元乳幼児クラブのお母さん達中心に参加があった。卒部後も児童館に足を運んでもらえるきっかけになった。	
	ベビーペイント	1	2											4	ベビーペイントアーティストを招き子どもの背中にアートしてもらう。その後カメラで撮影する。産後の母、子育て中の母のリフレッシュする時間をつくる。	参加したお母さん達から「かわいい！」と好評だった。写真のプレゼントもとても喜んで下さった。	
	きいてきいて	2	6											11	年に2回、地域の専門の先生方をお招きして、子育ての悩みを解消する。	参加者1人ずつにしっかり関わることができ、ゆったり過ごすことができた。専門の方のお話を聞くことのできる良い機会になった。	
	わらべうたベビーマッサージ	12	26											52	月に1回、わらべうたベビーマッサージ協会の講師の先生による、わらべうたベビーマッサージ・骨盤ダンス。親子でスキンシップをはかり、絆を深め、心と身体をリフレッシュしてもらう。	発達的事なども話して下さりながら、子どものことをよく見て下さるのでお母さん達からも好評だった。	
乳幼児水遊び	0												0	小学校夏期休業中に乳幼児向けに水遊びを企画。	感染予防のため今年度は中止。クラブや広場の活動として行った。		
合 計			635										624	0	2	1261	

活動名	実施回数	参加人数							内 容	成 果 と 課 題			
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			ボランティア		合計
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					中高生	大学生	
(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容		件数	つないだ機関等	件数	
	乳児 幼児 小1～3年(自由来館)	5	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所				8	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他		3	児童相談所 保健所 子ども支援センター	8	
	小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	3	子ども支援センター 主任児童委員 その他							5	幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他	3	
	件数 計	8	-				8	-		8	-		
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題			
推 進 活 動 (5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容							成 果 と 課 題			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地 域 福 祉 本 社 促 進 機 能	基 本 活 動	活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
	(1)地域住民との交流を促進する活動	新林じどうかんまつり	1	新林児童館	50	60	6	39	0	0	32	187	民生児童委員	新林小学校の体育館を借りて乳幼児の部、小学生の部に分けて開催し、沢山の方に足を運んでもらえた。高学年クラブ、中高生クラブ出店のブースができた。ダンスサークルや乳幼児クラブのステージ発表もできて、日頃の頑張りを見せる場にもなった。
		食品ロスをなくそう	1	新林児童館							9	9	NPOもったいないセンター	地域住民の交流や、児童館の広報活動として、SDGsの取り組みの一環として行う。NPOもったいないセンターからの講師の方が来て下さり、食品ロスについて、パワーポイントを使って話して下さった。消費期限、賞味期限について考えるきっかけになった。参加者からは好評だったように思う。
		合 計		—	50	60	6	39	0	0	41	196		
		活 動 内 容			活 動 人 数				成 果 と 課 題					
	(2)ボランティア活動の推進	西京こどもまつり協力										0	今年度は中止	
		だがしやさん										0	今年度は中止	
		新林じどうかんまつり										0	今年度は中止	
				合 計								0		
	(3)地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等	連 携 内 容						成 果 と 課 題					
		主任児童委員	行事への参加・協力。情報交換・共有						今年度は乳幼児ひろばでの協力のみのお願いとなった					
		近隣の商店	児童館だより、ポスター等の掲示											
		洛西子どもはぐみ室	情報交換・共有。ステーション会議への出席。ステーション施設合同の取組への参加											
		新林小学校	情報交換・共有。グラウンドの借用						児童館の取組をより知ってもらう機会となっている					
		新林保育園	情報交換・共有						合同の取組は今年度は中止					
		つどいの広場「ま～ぶりんぐ」	情報交換・共有						学童との交流も含め、合同の取組は今年度は中止となった					
		小規模保育事業「木の実保育園」	情報交換・共有						合同の取組は今年度は中止					

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
					つどいの広場ま〜ぶりんぐ・新林保育園・境谷児童館・木の実保育園	2回	プチ＊プレイパーク実施に向けての検討と振り返り	取り組みに向けての話し合いや振り返りだけでなく、地域の情報交換をすることで日々の子育て支援に役立てることができた。地域の中の施設が一同に顔を合わせることで、お互いの事業や課題について共有できた。ネットワークへの参加を呼び掛けている施設があるが、難しい現状がある。
			地域（小学校通学区域）の子育て支援ネットワークの構築に係るネットワーク会議		久世保育所・新林保育所・木の実保育園・つどいの広場ま〜ぶりんぐ・新林小学校・新林民生児童委員協議会・新林社会福祉協議会・新林学区自治連合会・洛西支所子どもはぐくみ室	2回	地域についての情報交換・事業の検討	
					新林保育園	1回	親子鑑賞会実施に向けての検討・情報の共有	
					つどいの広場ま〜ぶりんぐ・新林保育園・境谷児童館	1回	次年度のプチ＊プレイパーク実施に向けての検討	
福 祉 促 進 機 能	推進活動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題	
			会場提供		会議の会場提供	保護者会	保護者会の方との繋がりを持つ場となった。	
福 祉 促 進 機 能	推進活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより スマイル通信	月1回 月1回	児童および地域住民	商店内つり置き 地域施設への配付 ホームページ	行事予定等	ホームページを見て...という問い合わせが増えている。ホームページの更新はおたよりが仕上がりが次第、しっかり行っていきたい。
	行事ポスター・チラシ	随時	児童および地域住民	商店内つり置き 地域施設への配付 ホームページ	行事の詳細・申し込み等	口コミ、ホームページなど多方面からの参加が見られる。地域にも発信していきたい。